

写真や絵の題材として

川は、自然の中でも動きと変化に富み、また、橋などの人工物とも組み合わせられ、よく写真や絵の題材として選ばれます。

近くを流れる小川にも、十勝川下流のような大河にも、また、山おくを流れる溪流や滝にも、それぞれ個性があり、天気や時間、季節によってさまざまな表情が見られます。

あなたの見つけた川の表情を、写真や絵に表してみませんか？

ここでは、十勝の川アートコンテストに寄せられた作品を紹介します。

（「十勝の川アートコンテスト」についてのお問い合わせは、
帯広開発建設部 治水課 0155-24-4121〔内線 279〕まで）



「山奥の川」 幕別町立札内東中学校3年 佐々木健人君の作品。



「弘暁の札内川」 帯広市 諸戸隆幸さんの作品。



「お魚いるかな？」 上士幌町立東居辺小学校5年 大平每雪さんの作品。



「十勝川をのぼるサケ」 帯広市立緑丘小学校2年 山中康暉君の作品。

作品は、平成18年(2006)におこなわれた「第14回 十勝の川アートコンテスト」出展作品より。所属などは出展当時のもの。

1 弘暁(ふつぎょう): 夜明け。明け方。